

令和2年度法務省委託事業

インターネットと人権
オンラインフォーラム

報 告 書

令和2年度法務省委託事業「インターネットと人権オンラインフォーラム」実施完了報告

1 実施概要

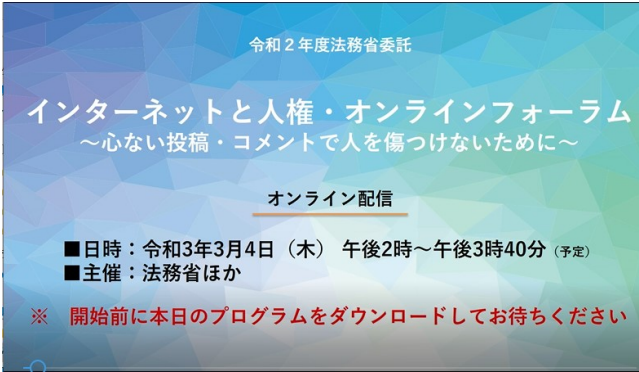
- (1) テーマ： 「インターネットと人権」心ない投稿・コメントで人を傷つけないために
- (2) 日 時： 令和3年3月4日（木）午後2時～午後3時40分
- (3) 形 式： オンライン配信（人権ライブラリー・多目的スペースを会場として配信）
※ 公益財団法人人権教育啓発推進センター併設
- (4) 対象者： 一般市民 ※ 参加費無料
- (5) 主 催： 法務省、全国人権擁護委員連合会、公益財団法人人権教育啓発推進センター
- (6) 後 援： 内閣府、総務省、文部科学省、警察庁、経済産業省中小企業庁、公益社団法人日本プロサッカーリーグ（Jリーグ）、安心ネットづくり促進協議会、一般財団法人インターネット協会、一般社団法人 インターネットコンテンツ審査監視機構、一般財団法人 草の根サイバーセキュリティ運動全国連絡会、一般社団法人ソーシャルメディア利用環境整備機構(SMAJ)、一般社団法人テレコムサービス協会、公益財団法人ハイパーネットワーク社会研究所、一般財団法人マルチメディア振興センター、一般社団法人モバイル・コンテンツ・フォーラム、読売新聞社東京本社、朝日新聞社、毎日新聞社東京本社、共同通信社、時事通信社（順不同）
- (7) 内 容：
 - 開会～主催者挨拶
 - シンポジウム
 - 第1部 基調講演 「～中傷の加害者を減らすために～」
 - ・スマイリーキクチ（タレント、一般社団法人インターネット・ヒューマンライツ協会代表）
 - 第2部 ビデオ上映
 - ・「インターネットと人権 加害者にも被害者にもならないために」（平成28年度委託事業）から「chapter4 ドラマ 無断で個人情報インターネット上に公開してしまった事例」
 - ・「ネットいじめ、カッコ悪い」 Jリーグ SNS 誹謗中傷防止啓発映像
 - 第3部 ディスカッション
 - コーディネーター
 - ・佐藤佳弘(情報文化総合研究所所長、武蔵野大学名誉教授)
 - パネリスト
 - ・スマイリーキクチ
 - ・藤川由彦（一般社団法人ソーシャルメディア利用環境整備機構事務局長）
 - ゲスト
 - ・前園真聖（元サッカー日本代表）

2 目的

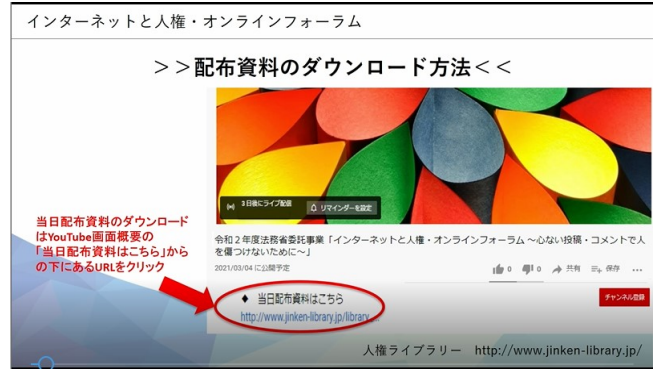
インターネット、特にSNSの普及に伴い、その匿名性・情報発信の容易さから、他者の名誉やプライバシーを侵害したり、差別を助長する表現を掲載したりするなど、人権に関わる様々な問題が発生している。誰もが他人を傷つけず、安心・安全にインターネットを利用するためにはどうしたら良いかを学び、気づきを促すことを目的として、本フォーラムを開催するものである。

- 3 参加者数等 (YouTube の分析情報による)
 - 視聴回数：3, 9 2 8回
 - ユニーク視聴者数：3, 6 4 5人、最大同時視聴者数：5 2 2人

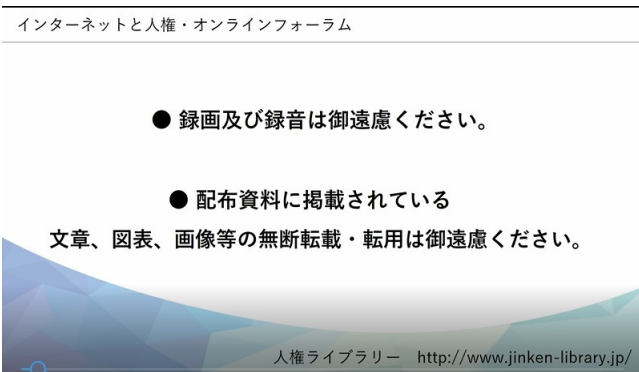
4 「インターネットと人権・オンラインフォーラム」配信の様子



ライブ配信前：案内1



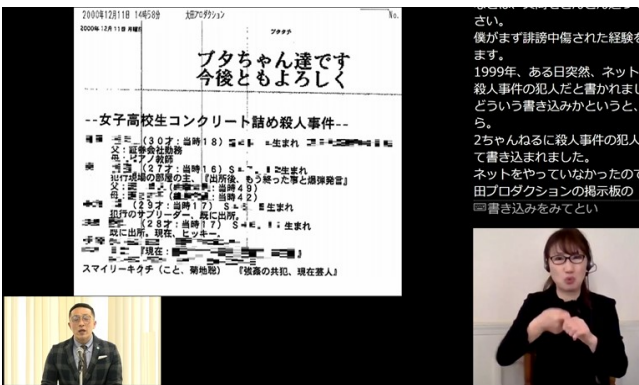
ライブ配信前：案内2



ライブ配信前：案内3



主催者挨拶： 法務省人権擁護局長 菊池浩



基調講演：スマイリーキクチ (タレント、一般社団法人インターネット・ヒューマンライツ協会代表)



ビデオ上映：「インターネットと人権 加害者にも被害者にもならないために」(平成28年度委託事業) から



コーディネーター： 佐藤佳弘(情報文化総合研究所
所長、武蔵野大学名誉教授)



パネリスト： 藤川由彦 (一般社団法人ソーシャル
メディア利用環境整備機構事務局
長)



ゲスト： 前園真聖 (サッカー元日本代表)



ビデオ上映： 「ネットいじめ、カッコ悪い」 Jリ
ーグ SNS 誹謗中傷防止啓発映像



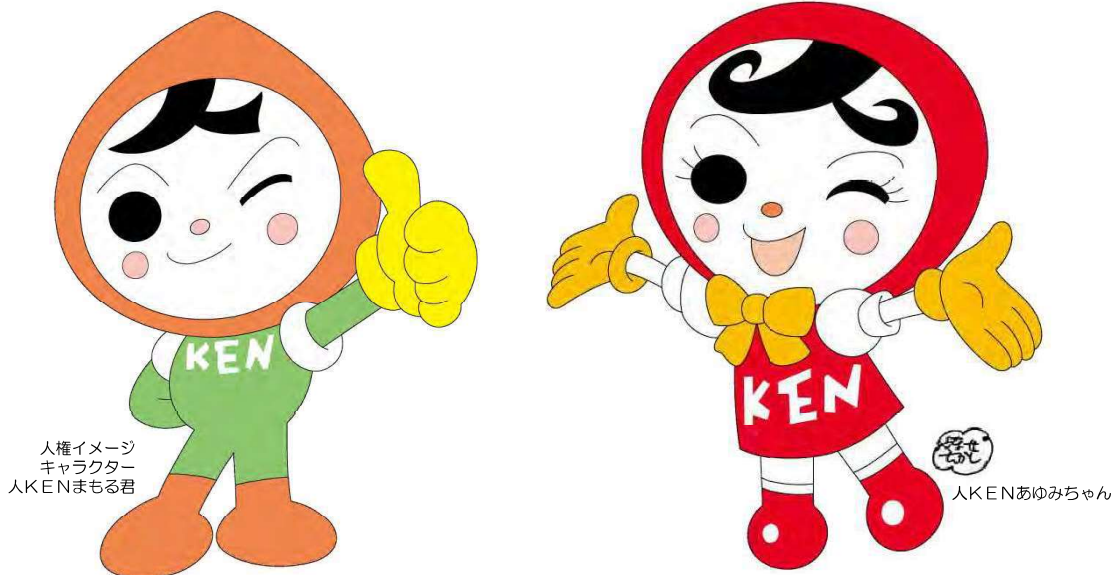
ディスカッションの様子

[別添]

- ・当日配布資料 (ダウンロード用プログラム)
- ・アンケート集計結果
- ・登壇者発言内容要旨

インターネットと人権 オンラインフォーラム

～心ない投稿・コメントで人を傷つけないために～



日 時： 令和3年3月4日（木） 午後2時～午後3時40分（予定）

形 式： オンライン配信

主 催： 法務省／全国人権擁護委員連合会／公益財団法人人権教育啓発推進センター

後 援： 内閣府／総務省／文部科学省／警察庁／中小企業庁／公益社団法人日本プロサッカーリーグ（Jリーグ）／安心ネットづくり促進協議会／一般財団法人インターネット協会／一般社団法人インターネットコンテンツ審査監視機構／一般財団法人草の根サイバーセキュリティ運動全国連絡会／一般社団法人ソーシャルメディア利用環境整備機構（SMAJ）／一般社団法人テレコムサービス協会／公益財団法人ハイパーネットワーク社会研究所／一般財団法人マルチメディア振興センター／一般社団法人モバイル・コンテンツ・フォーラム／読売新聞社／朝日新聞社／毎日新聞社／共同通信社／時事通信社（順不同）

目 次

インターネットと人権・オンラインフォーラム ～心ない投稿・コメントで人を傷つけないために～

● タイムスケジュール	2
● 登壇者プロフィール	
○ スマイリーキクチ さん	3 (タレント、一般社団法人インターネット・ヒューマンライツ協会代表)
○ 藤川 由彦 さん	4 (一般社団法人ソーシャルメディア利用環境整備機構事務局長)
○ 前園 真聖 さん ※スペシャルゲスト	5 (元サッカー日本代表)
○ 佐藤 佳弘 さん	6 (株式会社情報文化総合研究所代表取締役所長、武蔵野大学名誉教授)
● 基調講演レジュメ	7 「～中傷の加害者を減らすために～」 スマイリーキクチ さん
● 基調報告レジュメ	17 「ソーシャルメディア上の名誉毀損や侮辱等を意図したコンテンツの 投稿行為等に対する取組みについて」 藤川 由彦 さん
● YouTubeでの人権啓発関連映像の配信について	21
● 人権ライブラリーの御案内	22

本 フ ォ ー ラ ム の 目 的

インターネット、特にSNSの普及に伴い、その匿名性・情報発信の容易さから、他者の名誉やプライバシーを侵害したり、差別を助長する表現を掲載したりするなど、人権に関わる様々な問題が発生しています。

そこで、誰もが他人を傷つせず、安心・安全にインターネットを利用するためにはどうしたら良いかを学び、気づきを促すことを目的として、本フォーラムを開催いたします。

タイムスケジュール

14:00~14:05 ● 開会~主催者挨拶 (5分)

14:05~14:25 ● 基調講演 (20分)
「~中傷の加害者を減らすために~」
スマイリーキクチ さん
(タレント、一般社団法人インターネット・ヒューマンライツ協会代表)

14:25~14:35 ● ビデオ上映 (10分)

- 「インターネットと人権 加害者にも被害者にもならないために」(平成28年度法務省委託)から「chapter4 ドラマ 無断で個人情報をインターネット上に公開してしまった事例」(8分54秒)
※ 参考: <https://youtu.be/qum8MXBaC3M>

14:35~15:38 ● ディスカッション (約60分)

[パネリスト]

- スマイリーキクチ さん
(タレント、一般社団法人インターネット・ヒューマンライツ協会代表)
- 藤川 由彦 さん
(一般社団法人ソーシャルメディア利用環境整備機構事務局長)
- 前園 真聖 さん ※スペシャルゲスト
(元サッカー日本代表)

[コーディネーター]

- 佐藤 佳弘 さん
(株式会社情報文化総合研究所代表取締役所長、武蔵野大学名誉教授)

15:38~15:40 ● 閉会

登壇者のプロフィール

基調講演 / パネリスト



スマイリーキクチ（すまいりーきくち）

タレント

一般社団法人ダイバーシティ研究所代表理事

【略歴】

- 1993（平成 5）年 お笑いコンビ『ナイトシフト』を結成。
- 1994（平成 6）年 コンビ解散後、1人で活動。
- 1999（平成 11）年 身に覚えのない殺人事件の犯人だとネット上にデマを書き込まれ、10年間に渡り誹謗中傷や脅迫を受ける。
- 2011（平成 23）年 その戦いの記録を綴った著書『突然、僕は殺人犯にされたーネット中傷被害を受けた 10 年間』を発刊。
- 現在はネットの誹謗中傷の経験をもとに風評被害の実態や SNS の危険性、トラブル対処法などを全国で講演。

一般社団法人インターネット・ヒューマンライツ協会
<https://interhumanright.org/>



パネリスト



藤川 由彦（ふじかわ よしひこ）

一般社団法人ソーシャルメディア利用環境整備機構
事務局長

【略歴】

IT 関連企業を経て、2009（平成 21）年より一般社団法人モバイルコンテンツ審査・運用監視機構（EMA）に審査員として参画

2015（平成 27）年より一般社団法人モバイルコンテンツ審査・運用監視機構（EMA）の事務局長

2018（平成 30）年より、LINE 株式会社 公共政策室に所属（現任）

2019（平成 31・令和元）年より一般財団法人 LINE みらい財団 事務局長（現任）

2020（令和 2）年より一般社団法人ソーシャルメディア利用環境整備機構（SMAJ）事務局長（現任）

一般社団法人ソーシャルメディア利用環境整備機構
<https://smaj.or.jp/>



パネリスト / スペシャルゲスト



前園 真聖 (まえその まさきよ)

元サッカー日本代表

【略歴】

- 1992（平成 4）年 J リーグ・横浜フリューゲルスに入団。
- 1994（平成 6）年 アトランタオリンピックを目指す U-21 日本代表に選出されると共に、ファルカン監督に見出され A 代表にも選出。
日本代表 U-21 の主将として 28 年ぶりとなるオリンピック出場に貢献。
- 1996（平成 8）年 アトランタオリンピック本大会では、ブラジルを破る「マイアミの奇跡」などを演出。

その後、ブラジル、韓国などの海外クラブを渡り歩き、2005（平成 17）年に現役引退。

現在はサッカーの解説、TV出演、そして次世代の育成のために全国各地でサッカー教室などの普及活動を行っている。

前園真聖オフィシャルサイト
<http://www.zono7.net/>



コーディネーター



佐藤 佳弘（さとう よしひろ）

株式会社情報文化総合研究所代表取締役所長

武蔵野大学名誉教授

【略歴】

大学卒業後、富士通株式会社に入社。

その後、東京都立高等学校教諭、株式会社 NTT データを経て、現在は株式会社情報文化総合研究所代表取締役、武蔵野大学 名誉教授、早稲田大学大学院 非常勤講師、明治学院大学 非常勤講師、総務省 自治大学校 講師。

ほかに、西東京市 情報政策専門員、東京都人権施策に関する専門家会議 委員、東久留米市 個人情報保護審査会 会長、東村山市 情報公開運営審議会 会長、東久留米市 情報公開審査会 委員、東村山市 個人情報運営審議会 委員、京都府・市町村インターネットによる人権侵害対策研究会 アドバイザー、オール京都で子どもを守るインターネット利用対策協議会 アドバイザー、西東京市 社会福祉協議会 情報対策専門員、NPO 法人 市民と電子自治体ネットワーク 理事、大阪経済法科大学 アジア太平洋研究センター 客員研究員。（すべて現職）

【主な著書】

『脱！SNSのトラブル<増補版>』2020年4月、武蔵野大学出版会

『わかる！伝わる！文章力』2019年7月、武蔵野大学出版会

『パワーアップ版 わかる！伝わる！プレゼン力』2018年9月、武蔵野大学出版会

『脱！スマホのトラブル<増補版>』2018年3月、武蔵野大学出版会

『インターネットと人権侵害』2016年2月、武蔵野大学出版会

『メディア社会やって良いこと悪いこと』2012年5月、源

『ネットでやって良いこと悪いこと』2011年6月、源

『IT社会の護身術—ITは私たちを幸せにしたか？』2010年3月、春風社

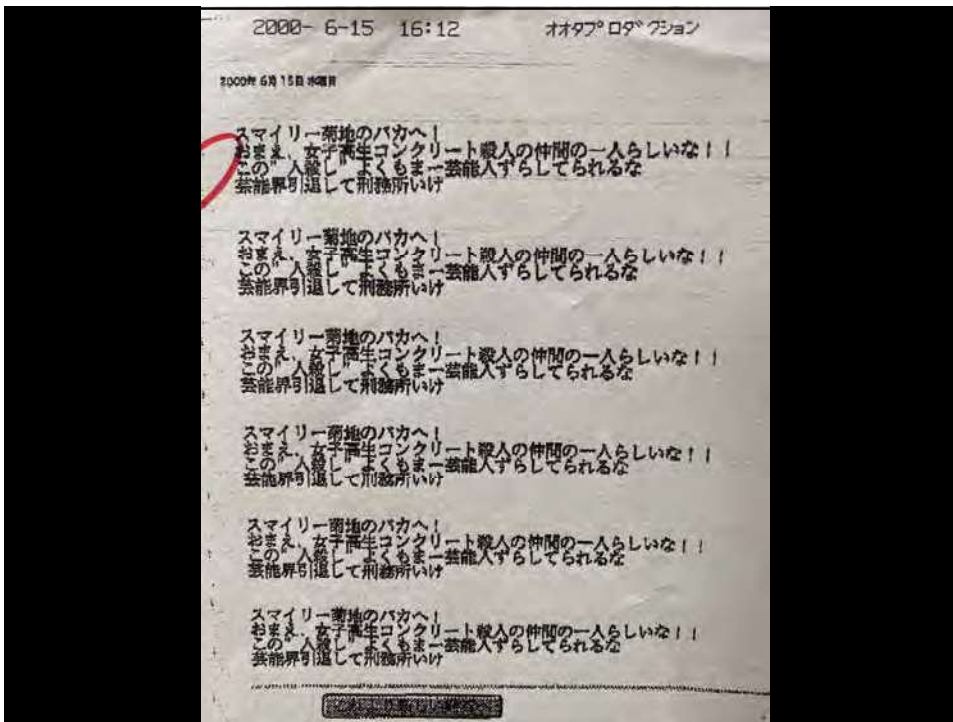
『情報化社会の歩き方—危険回避のガイドブック』2010年2月、ミネルヴァ書房

『生活と情報技術—生活者から見た情報化社会』1995年11月、アグネ承風社

株式会社情報文化総合研究所
<http://www.icit.jp/>



〔 基調講演 〕 ～中傷の加害者を減らすために～
 一般社団法人ダイバーシティ研究所代表理事 スマイリーキクチ



〔 基調講演 〕 ～中傷の加害者を減らすために～
 一般社団法人ダイバーシティ研究所代表理事 スマイリーキクチ

2008年4月1日23時22分56秒 もこもこ IPアドレス

タイトル:あの・・・
 あなたコンクリ事件の加害者なんですよ？
 不都合なコメントはすぐ消すからバレバレだと某掲示板で騒がれてますよ。

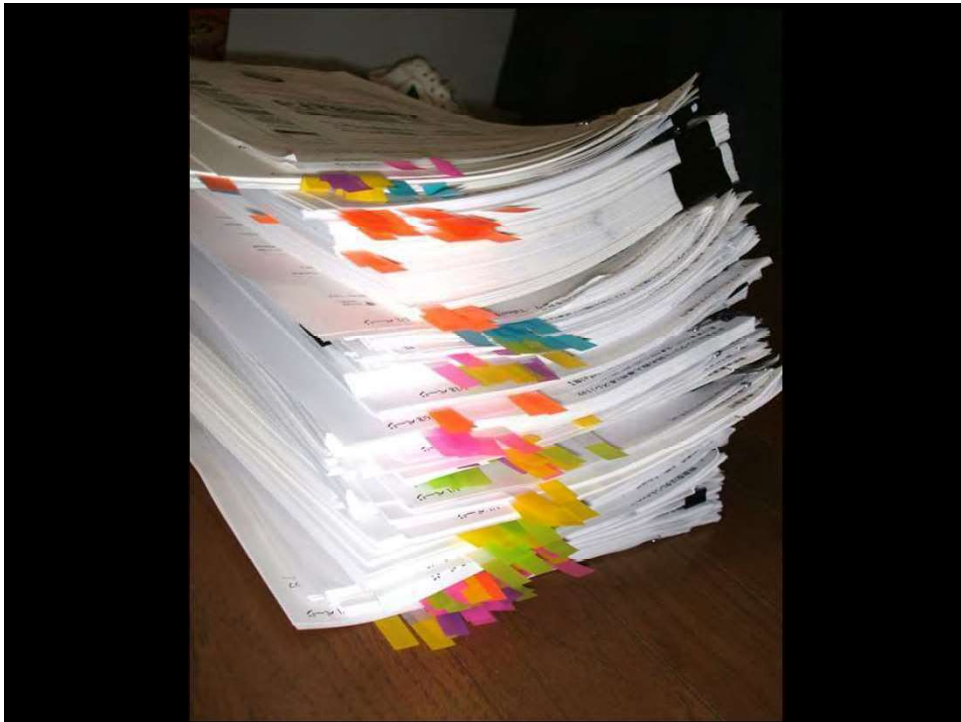
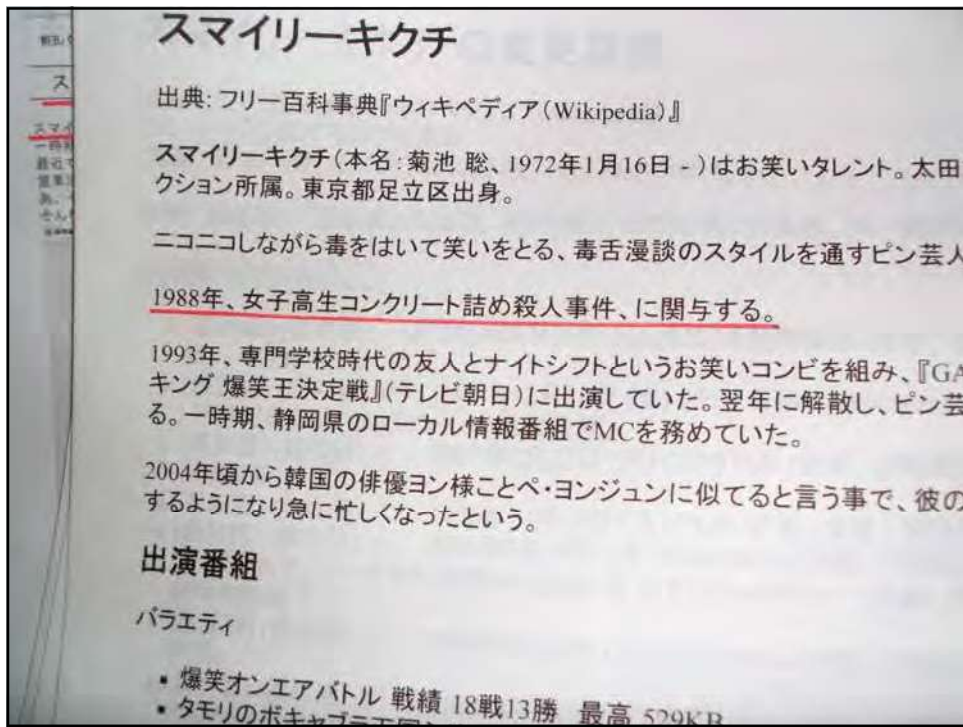
2008年4月2日12時23分59秒 りか IPアドレス!

タイトル:無題
 こんにちは☆
 んーと、はじめてコメントさせていただきます。
 くるしいダイエットも成功されたんですね！
 りか、感激だなあ～。
 さっき、実は私も歯がとれちゃったんですよ～
 つけにいて貰わなきゃ！
 じゃあ、またコメントしにきますね♪
 んじゃばいび～！

2008年4月2日23時54分48秒 あやめ IPアドレス!

タイトル:知りたいです
 私はスマイリーきくちさんのファンでしたが、友達に「凶悪事件の加害者らしい」と、
 聞かれました。そんなのは絶対にあり得ないと思う反面、気になっている自分もあります(>_<)

IPアドレス	日時	コメント	コメントID	IPアドレス	コメント本文	コメント本文
192.168.1.1	2008年4月1日 23:22:56	もこもこ	1	192.168.1.1	あの・・・	あなたコンクリ事件の加害者なんですよ？ 不都合なコメントはすぐ消すからバレバレだと某掲示板で騒がれてますよ。
192.168.1.1	2008年4月2日 12:23:59	りか	2	192.168.1.1	無題	こんにちは☆ んーと、はじめてコメントさせていただきます。 くるしいダイエットも成功されたんですね！ りか、感激だなあ～。 さっき、実は私も歯がとれちゃったんですよ～ つけにいて貰わなきゃ！ じゃあ、またコメントしにきますね♪ んじゃばいび～！
192.168.1.1	2008年4月2日 23:54:48	あやめ	3	192.168.1.1	知りたいです	私はスマイリーきくちさんのファンでしたが、友達に「凶悪事件の加害者らしい」と、 聞かれました。そんなのは絶対にあり得ないと思う反面、気になっている自分もあります(>_<)



差出人: 誹謗From相談
送信日時: 2008年4月19日
宛先:
件名:Re:誹謗From相談

胸中お察しいたします。

『女子高生コンクリート殺人事件』はあまりにも有名です。
貴方様が同犯人だなんて
笑い話を信じる人は皆無だと思えます。

差出人: Yahoo!知恵袋カスタマーサービス
送信日時: 2008年8月20日
宛先:太田プロダクション
件名:Re:Yahoo! 知恵袋について

Yahoo!知恵袋カスタマーサービス佐藤です。
いつもYahoo!知恵袋をご利用いただき、ありがとうございます。
このたびは、ご連絡くださりましてありがとうございました。
ご連絡いただいた投稿につきましては、Yahoo! JAPAN利用規約、
知恵袋ガイドライン等に照らしてチェックさせていただきます。
なお、誠に恐れ入りますが、利用者の利用制限などを含め、
個別の対処経緯、理由についてはご案内しておりませんので、
あらかじめご了承ください。

これからもYahoo! JAPANをよろしく願っています。

名前: 削ジェンヌ▲★

投稿日: 2008/09/03(水) 12:21:08 0

>>14-19

いくつか拝見致しましたが、

削除対象外への指定ばかりでした。

削除理由と合致しないものは当然ですし

個人名だけでは削除対象外です。

芸名でしたら尚更です。

ブログのコメント本文

・女子高生コンクリート殺人事件

あんた殺人犯 死ねば

女子高生コンクリート殺人事件

2008-08-18 23:47:09

ブログのコメント本文

・無題

やい！スマイリー鬼畜！

あれだけの殺人犯しといてよくのうのうとテレビに
出られるな！？

さっさと引退しやがれ！生きる資格はねえんだよ！

テメーは殺人に加勢したんだから刑務所に入れ！クズ野郎！

被害者の親や遺族に賠償金を払え！

「思春期ならぶっ飛ばしてやる」だあ！？

おもしれえ やってみろ！

ボンクラ芸人！！ふざけやがってテメー！パンチ食らわす！

世直し仕置き人

2008-05-01 20:39:16

2ちゃんねる

「スマイリーキクチさんのブログ2」

922: 少年法により名無し

2008/10/11(土) 16:28:40

ヤロー警察に被害届け出したな

早速「中野署まで来い」ってさ、

犯罪犯しといてお回りに通報入れるなんて

どこまでクズだよ！？

もっとも警察が掲示板の悪口くらいで

動くとは思えないけどなw

〔基調講演〕 ～中傷の加害者を減らすために～
 一般社団法人ダイバーシティ研究所代表理事 スマイリーキクチ



2ちゃんねる

922: 本当にあった怖い名無し: 2009/02/10
(火) 02:11:58

ID:gQVofbSw0

スマイリー菊池を見つけ次第、殺す！
逮捕マダー？www
これで私は有名になれる！
ざまあwww

サイコパス柿沼…さん 07月13日 18:59

無題

てめえ殺すぞ テレビ出んなゴミ虫死ねや
さっさと消えねーと

友人数人でてめーの家に入って拉致って樹海で目
ん玉をナイフでくり抜いて歯をペンチで全歯抜い
てやる

んで、瀕死になるまで金属バットでボコボコにし
て最後にチェーンソーで首を切り落として殺して
やる

ついでにお前の子供や妻も殺すかもな

7月か8月楽しみにしてるよ 殺しに行く準備は
できている

IP:

デジタルリンチの世界に関するコメント

承認する 削除



今後の課題と改善

モラル教育（家庭・学校・企業）

メディアリテラシーと人権意識

法改正

運営側の管理対応

コンテンツプロバイダー

携帯キャリア

アクセスプロバイダー

ソーシャルメディア上の名誉毀損や侮辱等を意図した
コンテンツの投稿行為等に対する取組みについて

一般社団法人ソーシャルメディア利用環境整備機構 (SMAJ)



SMAJ 概要

2020年4月、SNS等における様々なソーシャルメディア上の課題への対応を加速し、取り組みを強化するため、関連事業者により設立された団体。

名称	一般社団法人 ソーシャルメディア利用環境整備機構 (英文名: Social Media Association of Japan (略称: SMAJ))
代表理事	穴戸常寿 (東京大学大学院法学政治学研究科 教授) 曾我部真裕 (京都大学大学院法学研究科 教授)
設立年月日	2020年4月23日
目的	<ul style="list-style-type: none">● ソーシャルメディアの安心・安全な利用に向けた普及・啓発事業● SNS等のコミュニケーションサービス利用における様々な社会課題への対応及び取組の加速● 利用者の安心安全な環境整備・向上や業界全体の健全な発展を促進する施策の検討・実施 等

ソーシャルメディア上の名誉毀損や侮辱等を意図したコンテンツの投稿行為等に対する取組みについて
 一般社団法人ソーシャルメディア利用環境整備機構事務局長 藤川由彦

会員および役員

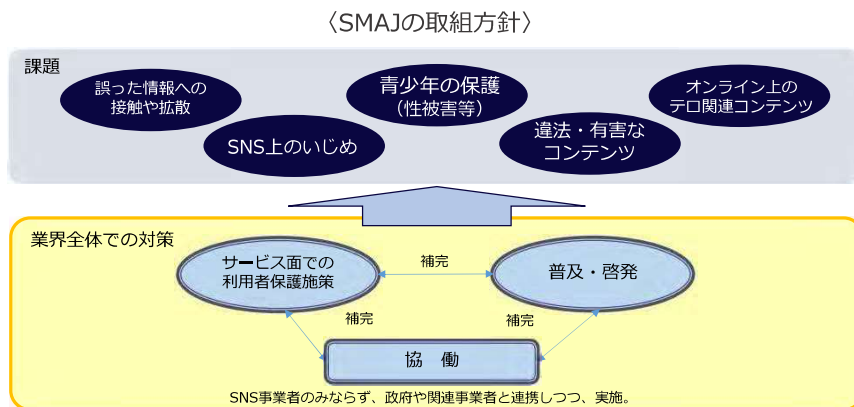
当機構は、SNS等のコミュニケーションサービスを提供している事業者等から構成されており、日本で唯一のSNSを中心とした関連事業者団体

役員	所属・氏名	会員企業
代表理事	東京大学大学院法学政治学研究所 教授 穴戸常寿	(正会員A)
代表理事	京都大学大学院法学研究科教授 曾我部真裕	ByteDance株式会社 LINE株式会社
専務理事	LINE株式会社 執行役員 江口清貴	Facebook Japan株式会社 Twitter Japan株式会社
常務理事	Facebook Japan株式会社 執行役員 小堀恭志	(正会員B)
理事	虎ノ門南法律事務所 弁護士 上沼紫野	株式会社アップランド モイ株式会社
理事	慶応義塾大学法学部 教授 亀井源太郎	グリー株式会社 株式会社ユーディー
理事	英知法律事務所 弁護士 森亮二	ココネ株式会社 株式会社Bob
理事	中央大学文学部 教授 安野智子	株式会社サイバーエージェント 株式会社DouYu Japan
理事	Twitter Japan株式会社 公共政策本部長 服部聡	合同会社スタープリンス 株式会社jig.jp
理事	ByteDance株式会社 執行役員 山口琢也	株式会社ディー・エヌ・エー note株式会社
監事	総合研究奨励会 理事 堀雅文	株式会社ナナムエ工 SHOWROOM株式会社
顧問	明治大学 名誉教授 新美育文	株式会社ニュースピックス Social Town
顧問	一橋大学 名誉教授 堀部政男	株式会社ミクシィ UUUM株式会社
		株式会社ミラティブ (全23社)



取組み方針

他団体や関連事業者と連携し、ソーシャルメディア等における課題への対策を講じて、安心・安全な利用環境整備に取り組む



活動内容

■ 実効性の高い利用者保護施策の検討・実施

これまで各事業者が実施してきた青少年保護やソーシャルメディアにおける課題に対する取組みを体系化した「ユーザー保護ナレッジデータベース」構築等を通じて、継続的かつ実効性のある利用者保護施策を検討・実施

■ SNS を活用した啓発活動のサポート

これまで「青少年ネット利用環境整備協議会」で取り組んできた情報モラル等に関する啓発活動を発展させ、政府・地方公共団体・NPO 等と連携しながら、SNS 等を活用した効果的な啓発の実施や啓発活動のサポートを行う

■ 利用者属性に応じた利用環境整備の推進

政府や関連事業者と連携しつつ、年齢等の利用者属性に応じた利用環境整備の推進を図る



名誉毀損や侮辱等を意図したコンテンツの投稿行為等に対する取組み

■ 禁止事項の明示

SMAJでは、SMAJ会員が運営するSNS等のコミュニケーションサービスやアプリなどにおいて、個人に対する名誉毀損や侮辱等を意図したコンテンツを投稿するなどの行為を禁止し、利用規約に記載するとともに、禁止事項について啓発広報を実施することを推進しています。

■ 禁止行為への措置の徹底

禁止行為への対応の実効性向上のため、これまで各事業者が実施してきたソーシャルメディアにおける課題に対する取組みを体系化した「ユーザー保護ナレッジデータベース」構築等を通じて、継続的かつ実効性のある利用者保護施策を検討・実施しています。



政府・関係団体との連携（#NoHeartNoSNS「ハートがなけりゃSNSじゃない！」）

- SMAJでは法務省人権擁護局、総務省、セーフアインターネット協会と共同で「ハートがなけりゃSNSじゃない！」という意味を込め、SNSのより良い利用環境実現に向けたスローガン #NoHeartNoSNS を発表しています。
- あわせてSNSの利用で悩んでしまった際に役立てていただくための特設サイト（<https://no-heart-no-sns.smaj.or.jp/>）を開設し、もしSNSで傷ついてしまいそうな場合に活用できるブロックやミュート等の機能の紹介ブロックやミュート等の機能の紹介や投稿の削除依頼の手順、利用する中で困った際の相談先等をまとめています。



SMAJ
Social Media Association of Japan

サービスの安心・安全な利用のための情報提供

- SMAJでは、SMAJのウェブサイト（<https://smaj.or.jp/>）にて、青少年を中心とした利用者の安心・安全なサービス利用のための情報を提供しています。
- SMAJ会員が運営するサービスについて、サービスの概要、利用上の注意点、ブロックやミュート等のユーザーを保護する機能を紹介しています。

各サービスのアイコンを表示し、アイコンをクリックすると各サービスの情報が表示される

- 統一されたフォーマットでサービスの情報を提供
- サービスの説明、利用上の注意点（トラブル事例等）とブロックやミュート等のユーザーを保護する機能に関する情報を提供
- 新機能など、サービスに変更があった場合、随時更新を行い、最新の情報を提供

SMAJ
Social Media Association of Japan

[YouTubeでの人権啓発関連映像の配信について]

動画共有サイトYouTube（ユーチューブ）の「**人権チャンネル**」と「**法務省チャンネル**」では、人権について理解をいただくための映像を公開しています。



STOP！コロナ差別メッセージ
ピコ太郎さん（シンガーソングライター）



STOP！コロナ差別メッセージ
白本彩奈さん（女優）



人権チャンネル

検索

<https://www.youtube.com/jinkenchannel>



STOP！コロナ差別～差別や偏見を思いやりやエールに！～

法務省チャンネル

検索

<https://www.youtube.com/MOJchannel>



[「STOP！コロナ差別」座談会の内容公開について]

「コロナ差別」が生まれるメカニズムを多様な観点から考察するとともに、社会や人々がどう立ち向かうべきか、座談会を行いました。広く内容を公開しています。

新型コロナウイルス感染症と人権に関する座談会

STOP! コロナ差別

～差別や偏見を思いやりやエールに！～

特別採録

「採録記事」と「発言録」で議論内容を「読む！」
感染を経験した住吉美紀さんのラジオ番組トークを「聞く！」
無料貸し出しの収録DVDで座談会を「見る！」

法務省・全国人権擁護委員連合会

（コーディネーター）
坂元 茂樹
公益財団法人人権教育啓発推進センター理事長

（パネリスト）
森光 玲雄さん
臨床心理士

（パネリスト）
磯野 真穂さん
文化人類学者・医療人類学者

（パネリスト）
増田 ユリヤさん
ジャーナリスト

住吉美紀さん
感染を経験した住吉美紀さん

アクセスはこちらでも ↓



<http://www.jinken-library.jp/corona2020/>

[人権ライブラリーの御案内]



人権ライブラリーでは、およそ15,000冊の国内外の人権関連図書を始め、映像資料（DVD、VHS）、紙芝居、展示用パネル、全国の地方公共団体が発行する啓発資料などを所蔵し、閲覧・貸出しを行っています。

これらの啓発資料は、郵送等による貸出しを行っており、遠方の方も御利用いただけます。



人権ライブラリー

検索

<http://www.jinken-library.jp>



東京都港区芝大門2-10-12 KDX芝大門ビル4F
TEL 03-5777-1919 / FAX 03-5777-1954
Eメール library@jinken.or.jp

※ 公益財団法人人権教育啓発推進センター・併設




人権イメージキャラクター人KENまもる君と人KENあゆみちゃんは、漫画家やなせたかしさんのデザインにより誕生しました。2人とも、前髪が「人」の文字、胸に「KEN」のロゴで、「人権」を表しています。人権が尊重される社会の実現に向けて、全国各地の人権啓発活動で活躍しています。

人権を侵害されたと感じたら… 法務局・地方法務局、その支局に気軽に御相談ください

みんなの人権110番		0570-003-110
女性の人権ホットライン		0570-070-810
子どもの人権110番		0120-007-110
外国語人権相談ダイヤル		0570-090-911

令和2年度法務省委託
インターネットと人権・オンラインフォーラム
～心ない投稿・コメントで人を傷つけないために～

公益財団法人人権教育啓発推進センター
「インターネットと人権・オンラインフォーラム」事務局

〒105-0012 東京都港区芝大門2-10-12 KDX芝大門ビル4F
TEL 03-5777-1802 (代表) / FAX 03-5777-1803
ウェブサイト <http://www.jinken.or.jp>  @Jinken_Center

YouTube 「人権チャンネル」 <https://www.youtube.com/jinkenchannel>
YouTube 「法務省チャンネル」 <https://www.youtube.com/MOJchannel>

人権ライブラリー <http://www.jinken-library.jp> ※ 人権教育啓発推進センター併設

法務省人権擁護局 <http://www.moj.go.jp/JINKEN/>

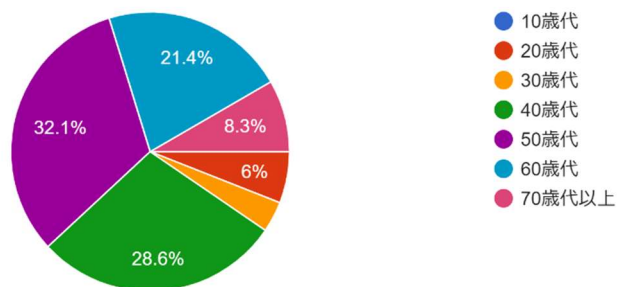


法務省人権擁護局で検索！

インターネットと人権に関するオンラインフォーラム 参加者アンケート集計結果

1-1 御自身について、当てはまるものを選んでください。(年齢)

(1)	年齢	
1	10歳代	0件
2	20歳代	5件
3	30歳代	3件
4	40歳代	24件
5	50歳代	27件
6	60歳代	18件
7	70歳代以上	7件
9	無回答	0件
	計	84件



1-2 御自身について、当てはまるものを選んでください。(居住地)

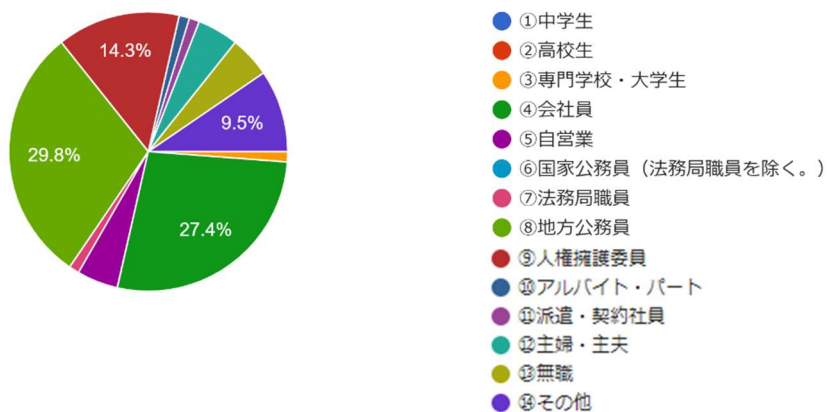
(2)	居住地	
1	北海道	4件
2	青森県	0件
3	岩手県	0件
4	宮城県	2件
5	秋田県	0件
6	山形県	1件
7	福島県	0件
8	茨城県	1件
9	栃木県	3件
10	群馬県	0件
11	埼玉県	3件
12	千葉県	4件
13	東京都	17件
14	神奈川県	6件
15	新潟県	1件
16	富山県	0件
17	石川県	1件
18	福井県	0件
19	山梨県	0件
20	長野県	0件
21	岐阜県	0件
22	静岡県	3件
23	愛知県	3件
24	三重県	1件
25	滋賀県	3件
26	京都府	0件
27	大阪府	8件
28	兵庫県	1件
29	奈良県	1件
30	和歌山県	0件
31	鳥取県	1件
32	島根県	0件
33	岡山県	1件
34	広島県	1件
35	山口県	2件

36	徳島県	0 件
37	香川県	1 件
38	愛媛県	0 件
39	高知県	0 件
40	福岡県	6 件
41	佐賀県	1 件
42	長崎県	0 件
43	熊本県	0 件
44	大分県	4 件
45	宮崎県	2 件
46	鹿児島県	2 件
47	沖縄県	0 件
48	その他	0 件
	無回答	0 件
	計	84 件



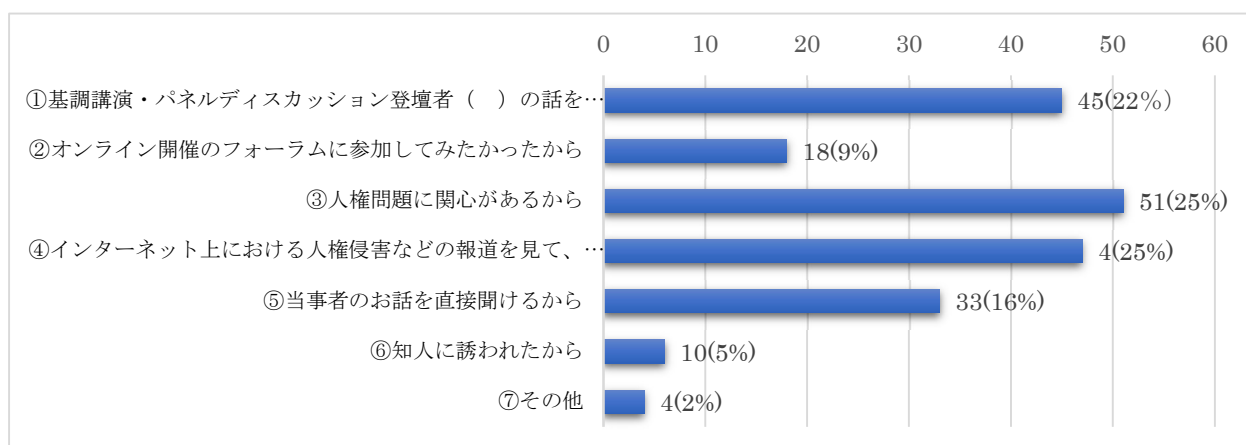
1-3 御自身について、当てはまるものを選んでください。(職業)

(3)	職業	
1	①中学生	0件
2	②高校生	0件
3	③専門学校・大学生	1件
4	④会社員	23件
5	⑤自営業	4件
6	⑥国家公務員（法務局職員を除く。）	0件
7	⑦法務局職員	1件
8	⑧地方公務員	25件
9	⑨人権擁護委員	12件
10	⑩アルバイト・パート	1件
11	⑪派遣・契約社員	1件
12	⑫主婦・主夫	4件
13	⑬無職	4件
14	⑭その他	8件
	無回答	0件
	計	84件



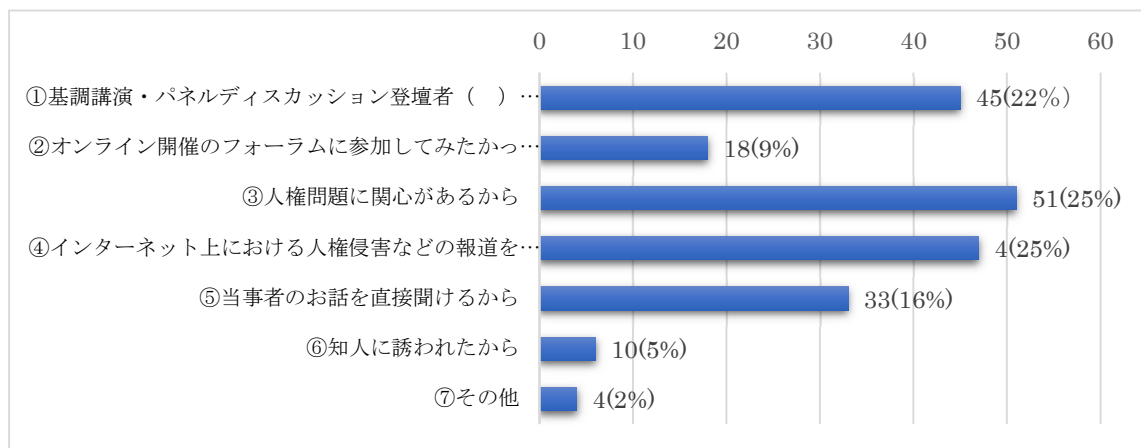
2 「インターネットと人権・オンラインフォーラム」をどのようにして知りましたか。(複数回答可)

1	①知人	4件
2	②勤務先	18件
3	③人権教育啓発推進センター・ウェブサイト	24件
4	④インターネットバナー広告・テキスト広告	4件
5	⑤都道府県市町村広報誌	0件
6	⑥SNS	10件
7	⑦メールマガジン（人権教育啓発推進センター発行）	22件
8	⑧その他	11件
	無回答	0件
	計	93件



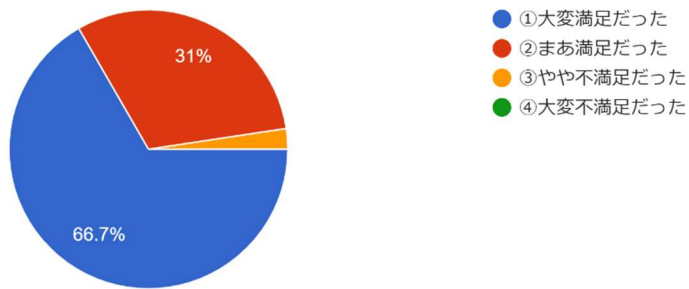
3 このシンポジウムに参加しようと思ったきっかけを教えてください。(複数回答可)

1	①基調講演・パネルディスカッション登壇者()の話 を聴きたかったから	45件
2	②オンライン開催のフォーラムに参加してみたかっ から	18件
3	③人権問題に関心があるから	51件
4	④インターネット上における人権侵害などの報道を見 て、関心があったから	47件
5	⑤当事者のお話を直接聞けるから	33件
6	⑥知人に誘われたから	6件
7	⑦その他	4件
	無回答	0件
	計	204件



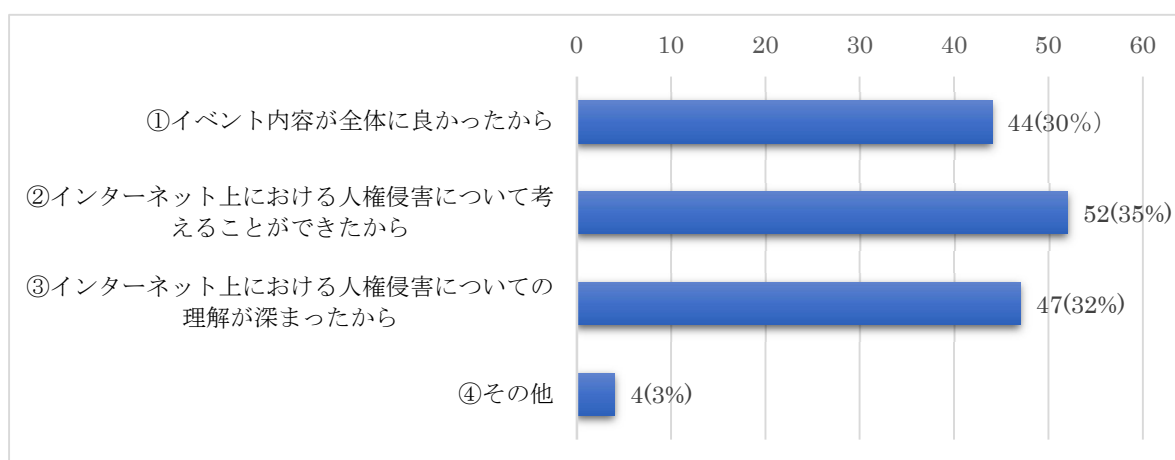
4-1 今回のシンポジウムは全体として満足のいくものでしたか？

1	①大変満足だった	56件
2	②まあ満足だった	26件
3	③やや不満足だった	2件
4	④大変不満足だった	0件
	無回答	0件
	計	84件



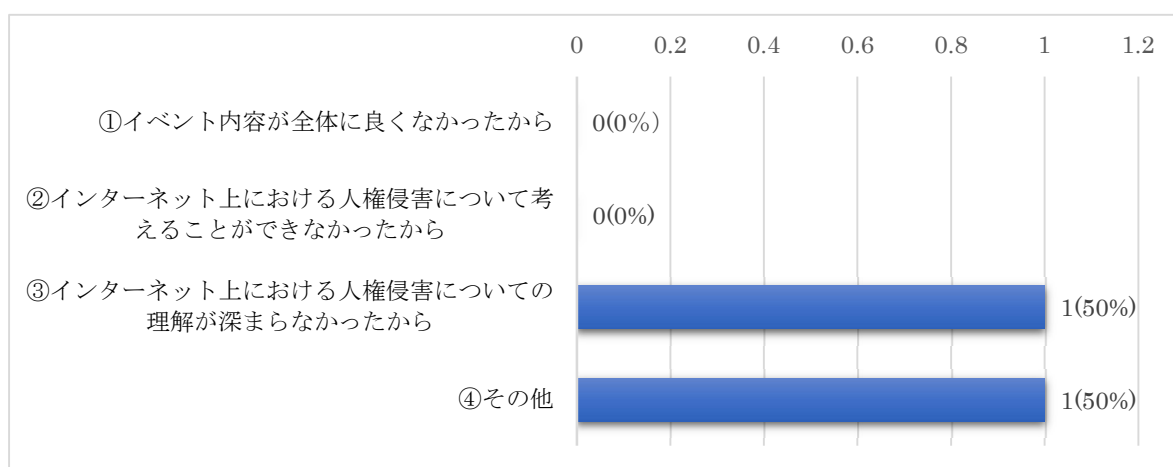
4-2 4-1で「①大変満足だった」又は「②まあ満足だった」とお答えいただいた方に伺います。その理由をお聞かせください。（複数回答可）

1	①イベント内容が全体に良かったから	44件
2	②インターネット上における人権侵害について考えることができたから	52件
3	③インターネット上における人権侵害についての理解が深まったから	47件
4	④その他	4件
	無回答	0件
	計	147件



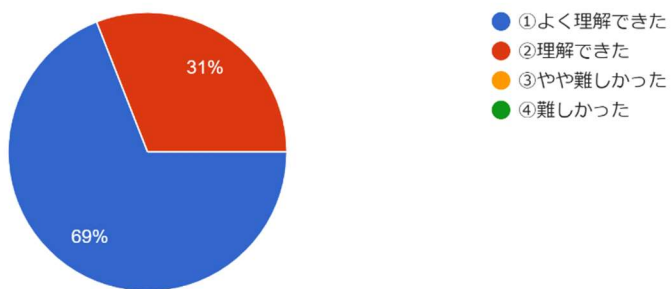
4-3 4-1 で「③やや不満足だった」又は「④大変不満足だった」とお答えいただいた方に伺います。その理由をお聞かせください。(複数回答可)

1	①イベント内容が全体に良くなかったから	0件
2	②インターネット上における人権侵害について考えることができなかったから	0件
3	③インターネット上における人権侵害についての理解が深まらなかったから	1件
4	④その他	1件
	無回答	0件
	計	2件



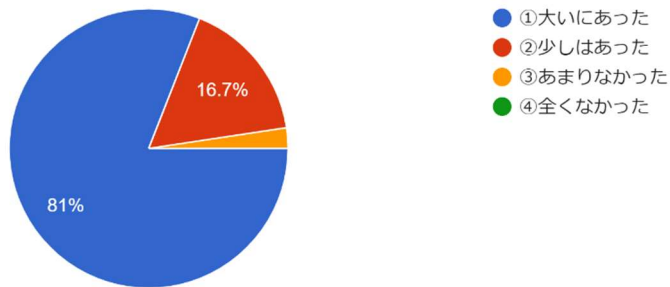
5 基調報告、パネルディスカッションの内容について伺います。

1	①よく理解できた	58件
2	②理解できた	26件
3	③やや難しかった	0件
4	④難しかった	0件
	無回答	0件
	計	84件



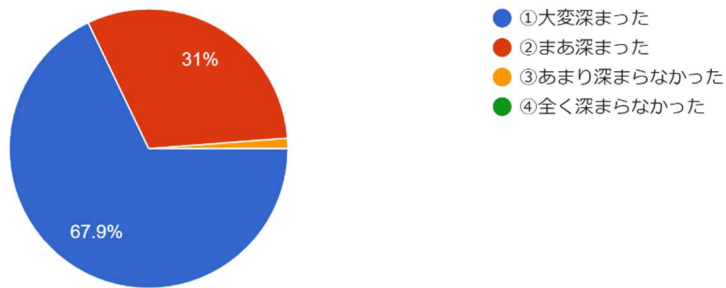
6-1 今回のシンポジウム以前に、インターネット上における人権侵害についてどのくらい関心や理解がありましたか？

1	①大いにあった	68件
2	②少しはあった	14件
3	③あまりなかった	2件
4	④全くなかった	0件
	無回答	0件
	計	84件



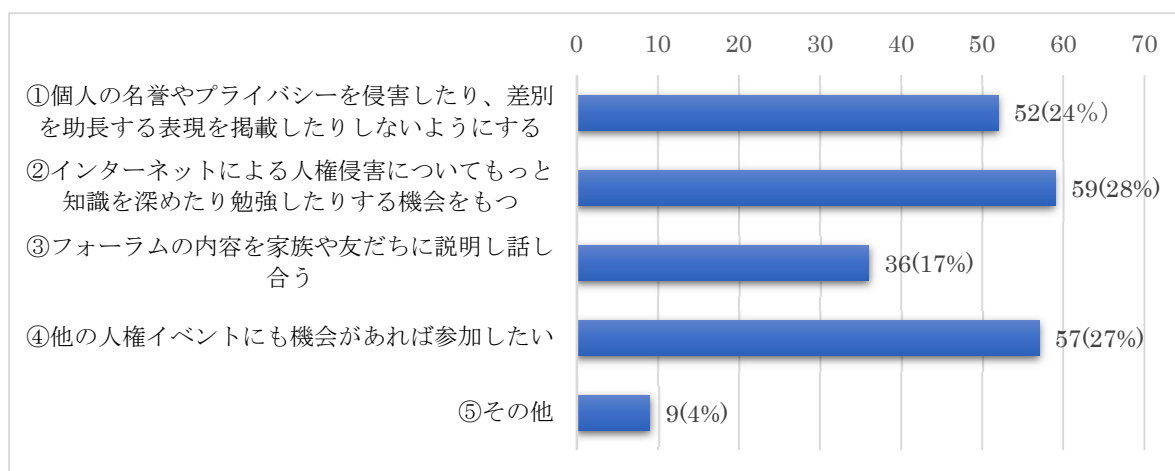
6-2 シンポジウムを終えて、インターネット上における人権侵害についての関心や理解は深まりましたか。

1	①大変深まった	57件
2	②まあ深まった	26件
3	③あまり深まらなかった	1件
4	④全く深まらなかった	0件
	無回答	0件
	計	84件



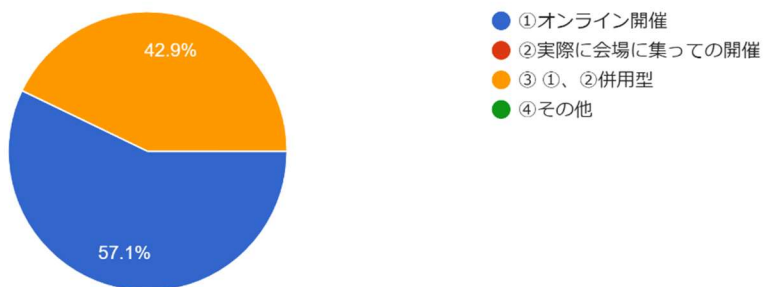
6-3 シンポジウムに参加して、なにか行動しようと思いましたか。

1	①個人の名誉やプライバシーを侵害したり、差別を助長する表現を掲載したりしないようにする	52件
2	②インターネットによる人権侵害についてもっと知識を深めたり勉強したりする機会をもつ	59件
3	③フォーラムの内容を家族や友だちに説明し話し合う	36件
4	④他の人権イベントにも機会があれば参加したい	57件
5	⑤その他	9件
	無回答	0件
	計	213件



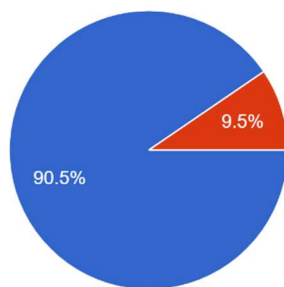
7 当面の開催方法は、どの方法が良いと思いますか。

1	①オンライン開催	48件
2	②実際に会場に集っての開催	0件
3	③ ①、②併用型	36件
4	④その他	0件
	無回答	0件
	計	84件



8 シンポジウムのオンライン開催について、どう思いますか。

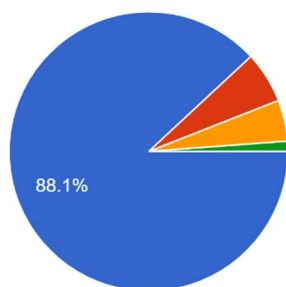
1	①移動することなく参加しやすいのでこれからも採用すべき	76件
2	②状況に適した開催方法でありやむを得ない	8件
3	③参加する方法がよくわからず大変だった	0件
4	④画面視聴だとあまり訴えてくるものがない	0件
5	⑤その他	0件
	無回答	0件
	計	84件



- ①移動することなく参加しやすいのでこれからも採用すべき
- ②状況に適した開催方法でありやむを得ない
- ③参加する方法がよくわからず大変だった
- ④画面視聴だとあまり訴えてくるものがない
- ⑤その他

9 シンポジウムの開催時間について、どう思いますか。

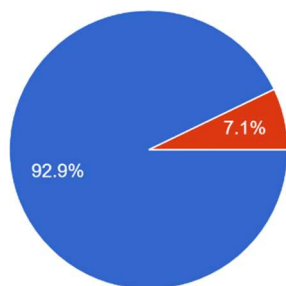
1	①オンライン開催に適した長さだった	74件
2	②オンライン開催にしてはやや長いと感じた	5件
3	③オンライン開催にしてはやや短いと感じた	4件
4	④その他	1件
	無回答	0件
	計	84件



- ①オンライン開催に適した長さだった
- ②オンライン開催にしてはやや長いと感じた
- ③オンライン開催にしてはやや短いと感じた
- ④その他

10 本シンポジウムなど、国の人権擁護機関（法務省・法務局・人権擁護委員）が、広く人権啓発活動を行っていることを知っていましたか。

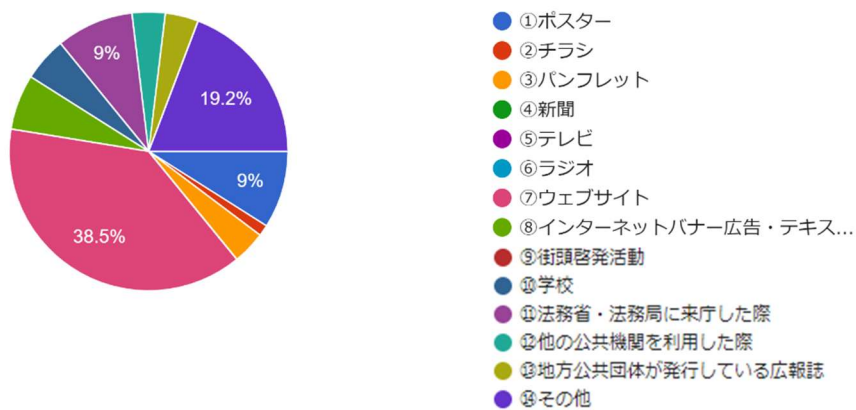
1	①知っていた	78件
2	②知らなかった	6件
	無回答	0件
	計	84件



- ①知っていた
- ②知らなかった

11 「10」で「①知っていた」とお答えいただいた方に伺います。どのようにして人権擁護機関が行っている人権啓発事業を知りましたか。

1	①ポスター	7件
2	②チラシ	1件
3	③パンフレット	3件
4	④新聞	0件
5	⑤テレビ	0件
6	⑥ラジオ	0件
7	⑦ウェブサイト	30件
8	⑧インターネットバナー広告・テキスト広告	5件
9	⑨街頭啓発活動	0件
10	⑩学校	4件
11	⑪法務省・法務局に来庁した際	7件
12	⑫他の公共機関を利用した際	3件
13	⑬地方公共団体が発行している広報誌	3件
14	⑭その他	15件
	無回答	0件
	計	78件



12 本日のシンポジウムについての御意見などを、御自由にお書きください。※抜粋

<p>誹謗中傷を受けた経験をご本人の口から聞くことで、「どこかにある話」ではなく「自分にも起こり得る話」として聞くことができました。家族とも話し合うきっかけにしたいです。</p>
<p>名誉毀損、誹謗中傷の被害に遭うと、削除や先方の特定までにこんなに時間と手間がかかり、理解してもらうのに時間がかかるのかと驚きました。いじめかっこ悪い、という意識を皆が持つことが大切だと再認識しました。</p>
<p>スマイリーキクチさんの想像を絶する体験に背筋が寒くなりました。こんなことは繰り返してはならないと強く思いました。</p>
<p>「感情が拡散する」という言葉に SNS の特徴の的を得ていると感じた。ネットの誹謗中傷の被害者が簡単に相談を受けられるシステムや、公的な監視システムが構築されることを期待します。</p>
<p>インターネットによる人権侵害は、対策が立ち遅れていることがよく分かった。被害者が出ない仕組みを整えるなど早急に対応いただきたい。また、スマイリーさんの、加害者はひとりも謝罪していない、誰もが自分が被害者だと訴えている、という共通点に驚かされた。根絶のため、自分のできることを考えていきたい。</p>
<p>大変勉強になりました。ネットでの言葉は、対面のとき以上に慎重に、相手への想像力を働かせて表現すべきであると、改めて感じました。ありがとうございました。</p>
<p>スマイリーキクチさんのお話を初めて聞きました。いまだにネットでの誹謗中傷が続いていること、20年たってもデジタルタトゥーが誤解を生み続けることを知って驚きました。モラルが確立する以前の時代にツールを手にしてしまった大人の方が、現在の若者よりも「たちが悪い」というのは納得できます（自分も、ややハードルを下げた「ここまでなら許されるだろう」と考えがちなので）。最後に送信ボタンを押す前に「これでいいのか」と考えるように、そういう意識を持たせる活動をしていかなければと思います。</p>
<p>ネットでの誹謗中傷とそれを覆していくことがどれほど大変なことかを、当事者の声で拝聴できたことはとても良かったと思います。普段何気なくニュースに対する感想やコメントを見聞きし、そのコメントに賛同したり、おかしいと簡単に思うのではなく、一度立ち止まり、いろいろな角度から客観的に時間をかけて考えることの必要性、また他者のプライバシーに関わる事柄を間違えて発信していないかという検証、こうしたことを公私共にもう一度見直す良い機会になりました。</p>
<p>公の場でこういう講演を行うとまた誹謗中傷の対象にされてしまう恐れもありながら、少しでも被害者はもちろん、加害者も無くそうとお話しされているスマイリーキクチ様に敬意を表すると共に、いつも多岐にわたる人権の問題を多くの方に、少しでもわかりやすく広めようという企画運営をされているスタッフの皆様に感謝申し上げます。</p>
<p>とても参考になりました。ネット被害について(激高することなく)淡々と事実や感想を述べていて、分かり易かったと思います。人権相談での対応について、今後どうすれば良いか等、いろいろと考えさせられました。</p>

<p>基調講演もパネルディスカッションも内容が良かったです。それだけに、どちらも時間が短すぎ、もう少し深くお聞きしたいと思いました。ライブのオンライン開催では、この長さが限度かと思えますので、ライブではなく収録で、講演とディスカッションを分けて配信していただければありがたいです。</p>
<p>スマイリーキクチさんの受けた誹謗中傷は、あまりにもひどく驚くばかりです。しかも、まだ続いているとは。顔の見えない相手から届くメッセージがこんなに怖いものだとは思わなかったです。機会あるたびに学習し、また多くの方々に伝えていかねばならないと思います。相手を知らず知らずのうちに傷つけてしまうのはコミュニケーションの中でも多々あるものですが、SNS 上は拡散するだけに怖いものだと思います。本日はどうもありがとうございました。機会がありましたらまた研修の開催をお願いいたします。</p>
<p>以前に、佐藤佳弘氏へ講演をお願いしたことがあり、また被害に遭われた当事者としてスマイリーキクチ氏のお話が聞けるということもあり、さらに事業者側である SMAJ の取組にも関心があったため参加しました。非常に分かりやすく参考になる内容のシンポジウムで参加して良かったです。前園氏の話をお伺いすることもでき、同世代としては、ダサイ大人にならないように加害者にならないように気をつけたいと思いました。ありがとうございました。</p>
<p>コロナによるネットでの誹謗中傷に関心があり、ネットでの誹謗中傷を受けた当事者のお話を聞いてみたいと以前から思っていたので、お話を聞ける機会をいただきありがとうございました。オンラインなので名刺交換ができないのが残念ですが、オンラインだから参加できたというメリットも感じているところです。ありがとうございました。</p>
<p>71 歳です。科学技術の急激な発展。インターネットにもなかなかついていけなくなってきています。そんな自分ですが、ネット上の人権侵害の書き込みに対して削除をお願いしたい時どこにどう話を持っていけばいいのか、また、どこに相談したらいいのか、等々、人権擁護委員としてしっかり答えられるような力をつけなくてはと思っているのですが・・・自信ありません。なかなかすっきりしないのです。</p>
<p>キクチさんと佐藤さんの講演には過去何度か参加しています。とても分かりやすいですし、今日は藤川さん、前園さんの話も聞けて、新しい情報を得られて良かったです。確かに、子どもたちは学校で教育を受けているようですが、社会人になると教育を受ける機会がなくなります。ですが、SNS は日常生活の一部になってしまっていますので大人こそ教育を受けるべきではないかと思えます。大人になると注意する人もいなくなり、善悪の判断ができないので、木村花さんのような事件につながるのだと思います。</p>
<p>以前からスマイリーキクチさんが誹謗中傷を受けていることは知っていましたが、ご本人のお話を聞き、今も続いていること、加害者からの謝罪の言葉がないことに驚きながら、本当に大変な思いをされていることが分かりました。「誰も相手にしてくれない」、どれほど辛かったことでしょうか。「自分が幸せになることが仕返しだ」この言葉も深く刺さりました。私は現在仕事で人権教育を担当しております。今回の基調講演やパネルディスカッションの内容を様々な機会に多くの人々に伝えていきたいと思いました。この度はこのような講演会に参加させていただきまして、大変ありがとうございました。</p>

基調講演では、誹謗中傷を受けた当事者としての視点から、これまで経験したリアルな話を聞くことができ、学ぶものがたくさんありました。また、ディスカッションの内容も様々な立場にいる人の話を聞くことができたので、インターネットと人権問題を解決することの難しさをより実感することができました。今後この分野でシンポジウムをすることがあれば、法規制や誹謗中傷等の投稿を削除する手順や裁判の方法など、今後の課題も含めたお話のできる専門家の方も交えたディスカッションを聞いてみたいなと思いました。

実体験からの情報は、参考になる。視聴者に制限無く誰もが視聴できる点も素晴らしかった。加害者と被害者の思考が類似していると言った意味の言葉があり、印象的であった。被害者を守るためには、加害者についての少し方向性の違う正義感や加害者自身がイライラや人を誹謗中傷する事でしか自分を保てない面にも視点を向けて、誰一人として取り残されずに一人一人が安心できる、ネットの仕組みや社会の仕組みの構築に意識変換していきけるようにしていきたいと思えた。もしかしたら、誹謗中傷する人が、実は、一番苦しんでいるのかもしれない。だとしても、誹謗中傷は、絶対してはいけない。私も、たった1人の小さな力でしか無いのだが、やれる事をやれる範囲で行動しようと思った。その時が、今なのだと、実感できた。できることを行動します。その様に、思わせていただける貴重なシンポジウムでした。いつも、ありがとうございます。

毎年、人権啓発講座に参加してきました。私はインターネットで情報収集や発信する世代と、マスメディアで情報収集する世代の中間世代だと感じています。以前、コロナ禍での感染者特定に繋がるネットでの書き込み（若い世代）を耳にした人（高齢者）が噂話として情報を広げてしまっている場面に遭遇し、ネット上だけでなく日常のコミュニケーションでも広がって怖さを感じました。キクチさんのおっしゃった、自分の心にしっかりフィルターをかけて改めて感じました。緊急事態宣言下での現在所属する団体の活動も狭くなっていますが、この様な時だからこそ今回のような人数制限無く視聴できるオンラインでの人権啓発講座の必要性を感じます。

キクチさんの、「中傷の仕返しをするのではなく、自分が幸せになることを見せること」という言葉が響きました。藤井さんの、「利用規約ではストライクで違反に当たっていない場合、削除依頼の対象にはならない。法整備の検討を」の話、ぜひ実現できればと期待しています。前園さんの、「指摘をしたいと思う場合には、ちゃんと考えて言葉を選んで相手に伝えること。相手にはその気持ちが伝わるはず」、という話、なるほどその通りだと思いました。コロナ禍でストレスは誰でもあり、それを抑えること難しいとは思いますが。ストレスの発散方法、身体を動かすとか別のことに興味を向けるとか、SNSのどこかの場所に書いてあるとよいなと思いました。前園さんの「いじめはカッコ悪いよ」、キクチさんの「誹謗中傷ダサイよねー」も、SNSのどこかに10秒動画が流れると、はっと気づくかもしれません。コーディネーターの佐藤さんの誘導方法、コメント、まとめ、落ち着いた話し方、素晴らしかったです。いろいろな講演をしたり受けたりしていますが、登壇者の皆さま、お話しをしたい気持ちが伝わってきました。皆さま、言葉を選んで冷静に思いを伝える話し方でしたので、とても良かったです。今日は貴重なお話をありがとうございました！！

「インターネットと人権オンラインフォーラム」登壇者発言内容要旨

- 1 スマイリーキクチさん〈基調講演者／パネリスト〉
(タレント、一般社団法人インターネット・ヒューマンライツ協会代表)
 - ・ネット上のデマにより全く身に覚えのない殺人事件の犯人として、長年誹謗中傷や脅迫を受け続けた経験をつぶさに語り風評被害の実態やSNSの危険性、トラブル対処法について理解を促した。また、ネット上の誤った情報を信じ込みどこにでもいる普通の人が中傷の加害者となってしまう危険についても重大な示唆があった。

- 2 藤川由彦さん 〈パネリスト〉
(一般社団法人ソーシャルメディア利用環境整備機構事務局長)
 - ・2020年4月に創設された一般社団法人ソーシャルメディア利用環境整備機構について触れ、ソーシャルメディア上の名誉毀損や侮辱等を意図したコンテンツの投稿等に対する取組を解説した。また、法務省及び総務省と共同で、SNS上のやり取りで悩む方に役立てていただくための特設サイト「NoHeartNoSNS」を紹介し、SNSは誰かを傷つけるためのものではないというメッセージを発信した。
※ 参考：ハートがなけりゃSNSじゃない！ <https://no-heart-no-sns.smaj.or.jp/>

- 3 前園真聖さん 〈スペシャルゲスト〉
(元サッカー日本代表)
 - ・前園氏が出演するネットいじめに関する短い映像（Jリーグ制作）を紹介した後、スポーツ界でも、誹謗中傷に心を痛めている選手がいること、また、ヘイトスピーチや外国人に対する人種差別が問題になっている状況について語り、誰かを励ましたり、応援したり、誰もが楽しく幸せになる発信をして欲しいと訴えた。

- 4 佐藤佳弘さん 〈コーディネーター〉
(情報文化総合研究所所長、武蔵野大学名誉教授)
 - ・インターネット上で公開された書き込みや個人情報などが、一度拡散してしまうと完全に削除することが難しい事例を挙げ、削除手続の改善が必要であると訴えた。また、一人で悩む被害者が相談できる窓口についての広報の必要性にも言及した。インターネットは大変便利な道具であるが、使い方を誤れば危険な道具にもなることについて触れ、「道具は使い方次第である」と締めくくった。